



















2019.7.21



Tokyo medical and dental University





Shiho Kosaka



# **Evidence Based Practice**

### CKD・腎移植に関する勉強会 腎疾患と口腔機能

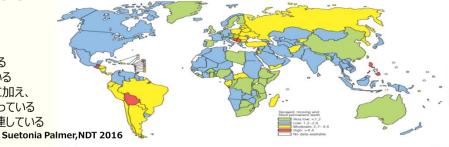
### 本日のMenu

- 口腔疾患の疫学
- 腎疾患と口腔疾患との関連
- 腎疾患患者の口腔機能に影響する因子
- 腎疾患患者の口腔内不健康状態
- 腎移植患者の口腔疾患

# コ腔疾患の疫学

- ♥ 口腔疾患は子どもと成人の約60-90%に見られる
- ♥世界中の1億5000万人の不調の原因になっている
- ◎ 一般的に、口腔疾患は身体的・社会的な不調に加え、 自信の喪失、疼痛の原因、QOLの低下につながっている
- ♥ 口腔疾患の悪化は、死亡率と治療費高騰に関連している

# 腎疾患と口腔疾患の関連



#### 腎疾患と歯周病

- 腎疾患が進行すると、骨ミネラル代謝異常が起こり、血管の石灰化や動脈硬化が進行する
- ●血管に石灰化が見られるような顎骨の骨粗鬆症が起こり、腎疾患では歯槽骨の吸収が起き 重度の歯周病が認められる
- 透析患者では唾液分泌抑制や水分摂取制限などによる口腔乾燥症の影響もあり、歯垢や 歯石の沈着が著明になる
- 歯周病の進行が腎機能低下と相関することも明らかになっている

#### 腎疾患内服薬と口腔内症状

●高血圧症に用いるカルシウム拮抗薬、腎移植患者に用いる免疫抑制薬によって 薬物性歯肉増殖症が発症する 骨と骨代謝,Vol.29.2016

#### 腎疾患と口腔粘膜の変化

• 腎性貧血や末梢循環不全によって、口腔粘膜の蒼白、出血斑、血腫、 口腔炎などが起こる

#### 血液透析と唾液腺の変化

• 唾液腺腺房細胞、導管の萎縮による唾液流出障害、体水分量の減少 (飲水制限、透析による除水)、降圧薬、利尿薬、糖尿病の存在から 唾液の減少が起こる

#### 腎疾患と味覚異常

• 味覚伝導神経障害に加え、唾液分泌量の低下による味物質の溶解不全、 味蕾への移送障害・味蕾細胞の機能低下

治療と診断,Vol.101,No.7 2013 老年医学,Vol.25,VO.4 2011

### 疾患患者の口腔疾患の危険因子

- 女性の方が歯科疾患が多い
- 男性の方が歯周病が多い
- 収入が多い方が充填歯が多い
- 年齢が上がるに従って、歯周病が増加
- 口腔症状は男性より女性多く、歯痛は8.8%、 ドライマウス50.1%、味覚障害、嚥下困難も男性より多い
- 歯痛は若年者、嚥下困難は高齢者に多い

- 歯磨き習慣が少ないほど齲歯、充填歯、欠損歯が多い
- 男性・血清アルブミン値が低いと歯周病のリスクが高い
- 糖尿病・喫煙者で齲歯・充填歯・欠損歯が多い
- その他の社会的・臨床的指標では関連は見られなかった
- 透析歴、合併症、身体活動、血圧についても口腔疾患とは 関連が見られなかった

Suetonia Palmer, NDT 2016

## 腎疾患患者の口腔内不健康状態

歯周炎と歯茎の 疾患 • CKD患者: 31.6%

• 透析患者: 56.8%

口腔内清潔

• 1日に一度も歯を磨かない人: 25.6%

Marinella Ruospo, NDT 2014

- 1日に1度歯を磨く人: 26.8%
- 1日に2度歯を磨く人: 24.0%

粘膜疾患 カンジダ

• CKD患者: 22.2%

• 透析患者19.6%

• CKD患者: 31.9% • 透析患者:57.4%

# 腎移植患者の口腔機能不全

免疫抑制薬の影響で歯肉増殖症やカンジダロ腔炎になる 患者が多い

歯肉増殖症の関連がある薬剤としては、シクロスポリンや ニフェジピンなどが挙げられる

移植前に口腔機能低下があると、腎移植後1年間の入院が 増加したり、拒絶反応のリスクが高まる



Maha Ali Al-Mohava, Saudi Journal of KD and KT 2009 Rafal Zwiech, Acta Odontologia Scandinavica 2013

